

熊本地震から学ぶ

こんな対策があなたを救う



熊本地震 5つの特徴

特徴1. 想定外の揺れ



特徴2. 安否確認にSNS



特徴3. 避難生活の質



特徴4. 具体的な備蓄品



特徴5. 揺れに対する備え



企 平成28年4月に発生した熊本地震では14日、16日と、二度にわたる震度7の揺れが熊本県を中心に九州北部を襲いました。多くの建物が損壊し、負傷者・避難者が発生しただけでなく、貴重な人命も数多く失われたのです。

画 しかし、我々にとって熊本地震は、決して対岸の火事ではなく、今回の様な内陸直下型の地震は、日本のどこでいつ起きても不思議ではありません。

意 このビデオでは熊本地震の大きな特徴を5つ挙げ、そこから学ぶことのできる教訓を、被害に遭われた方のインタビューや資料映像に加え、各分野の専門家による解説を交えて紹介。いつかあなたを襲うかもしれない大地震への様々な対策を視聴者に伝える防災ビデオです。

図

上映時間/26分 | DVD | 価格/66,000円(税別) | 商品コード/C#2859

 東映株式会社 教育映像部

〒104-8108 東京都中央区銀座3-2-17 <http://www.toei.co.jp/edu/>

熊本地震 5つの特徴

特徴1. 想定外の揺れ

熊本地震は、同じ場所で震度7の大きな揺れが前震・本震の2回発生するという過去に前例のない「想定外」の地震でした。

この章では、地震学の専門家が熊本地震発生のメカニズムを解説。また地震発生時の身の守り方を発生場所別に分かりやすく解説します。



解説 武蔵野学院大学
特任教授 島村英紀氏

特徴2. 安否確認にSNS

地震発生時に心配なのが、家族や身の回りの人々の安否。熊本地震では安否確認にLINEやtwitterなどのSNSが役に立ちました。この章では、安否確認の方法や、普段から家族や近隣住民と避難や安否確認の方法について話し合っておくことの大切さを伝えます。

ナビゲーターが視聴者と 共に学んでいく構成

地震対策には、十分とか絶対大丈夫ということはありません。しかし、必要な対策を予め講じておくことが、あなたや、周りの人の命を救う結果につながっていくのです。皆さんも私と一緒に、この5つの特徴から、熊本地震の教訓を学んでいきましょう！



特徴3. 避難生活の質

熊本地震では、度重なる大きな余震によって自宅に戻れず、避難所や車中で生活する方が増えた結果、エコノミークラス症候群などによって避難者が命を落とすこともありました。この章ではエコノミークラス症候群の対策方法と避難生活の質を上げる為の対策を紹介します。



解説 新潟大学医学部
呼吸循環外科 医学博士
榛沢和彦氏

特徴4. 具体的な備蓄品

道路が寸断され、物流が途絶えた熊本地震では、支援物資や店舗の物資が供給され、インフラが回復するまで5日間ほどかかりました。

この章では日頃から自宅に備えておくべき具体的な備蓄品と、避難生活に必要な非常用持ち出し品を紹介します。

特徴5. 揺れに対する備え

熊本地震の犠牲者の多くは、圧死や外傷性窒息死など、家具や家屋の下敷きになった方でした。倒壊した家屋の多くが、耐震基準が厳しくなった1981年以前に建てられた古い木造家屋だったのでした。

この章では建物の耐震化の重要性を伝えながら、家具などの転倒・落下・移動防止対策の方法やハザードマップの有効性を解説します。

被災者の貴重なインタビューや 現地の資料映像を豊富に収録!!



プロデューサー/岡部圭一郎 山口多美子 脚本/小和野清史 撮影/佐藤裕三 岡崎文生 ナビゲーター/関本なこ 監督/小澤正樹
制作協力/株式会社クリックス 企画・制作/東映株式会社 教育映像部 s.

■お買い上げは……